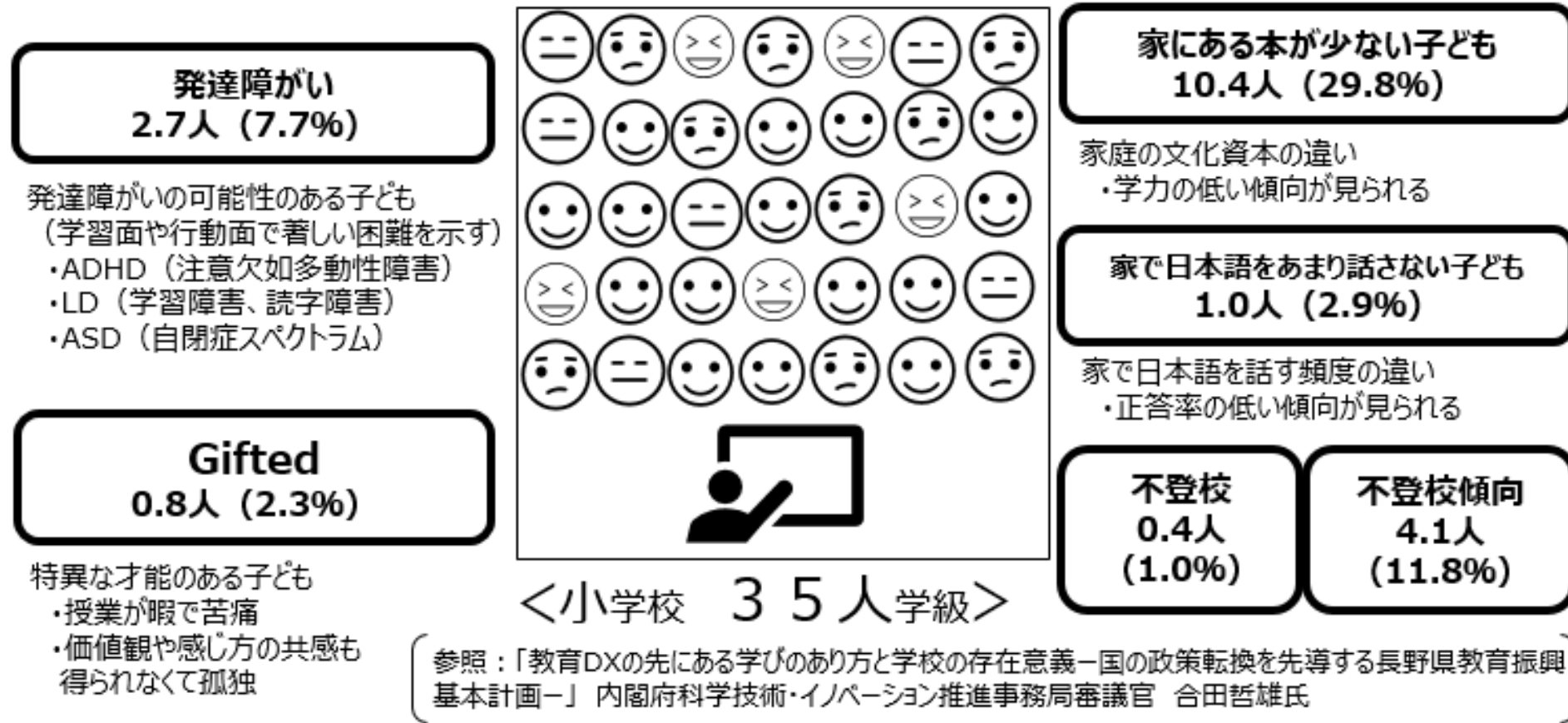


<参考> 1つの学級（35人）の中に、どのような子どもたちが含まれている？

1つのクラスにおいて、**子どもたちの認知の特性も関心も家庭環境も様々**。教師は、これまで基本的に、**一斉授業スタイル**を通じて最大限の取組を行ってきたが、多様な子どもたちの特性や関心を伸ばしていくには**限界**がある。



<参考> 第4次長野県教育振興基本計画

政策の柱 2「一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる」

01

一人ひとりが主体的に学び
他者と協働する学校をつくる

「こんな姿を目指します!」

「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に
推進され、すべての児童生徒、教職員が共に自分
にとって居心地のよい活力に満ちた学校をつくり、
その中で、自ら問いを立て、主体的に課題解決に向
かう力が育まれている

- #個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- #デジタル・ICTの活用
- #学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化
- #教員自らが学ぶ研修の充実
- #ウェルビーイング向上のための教員の働き方改革
- #これからの時代に向けた高校改革・学びの改革
- #信州教育の魅力向上・発信



一人ひとりの

「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる
「探究県」長野の学び

公民館や図書館の数が多く、「全人教育」「子どもたちへの信頼に基づく教育」「学習者
主体の教育」を大切にしてきた長野県には、すべての世代が主体的・協働的に学び、
「教育県」としての風土と風情があります。これらの伝統を継承し、子どもも大人も
これからの時代を自分らしく生き、共に学び、探究し、自分たちが望む未来を実現し
ていく、そのような長野県でありたいという願いを込め、「探究県」としました。

目指す姿である「個人と社会のウェルビーイングの実現」のためには、
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による教育を推進し
ていくことが必要であり、4つの政策の柱を掲げて取り組んでいきます

03

生涯にわたり
誰もが学び合える
地域の拠点をつくる

「こんな姿を目指します!」

共学共創によって、学校をはじめ多くの主体が地域
の学びのハブ(中核)として社会とシームレス(縫い目
のない状態)になり、地域の中で、様々な価値観を尊
重し合い、多様な学びや創造が循環している

- #共学共創による地域づくり
- #生涯を通じて学ぶことができる環境づくり



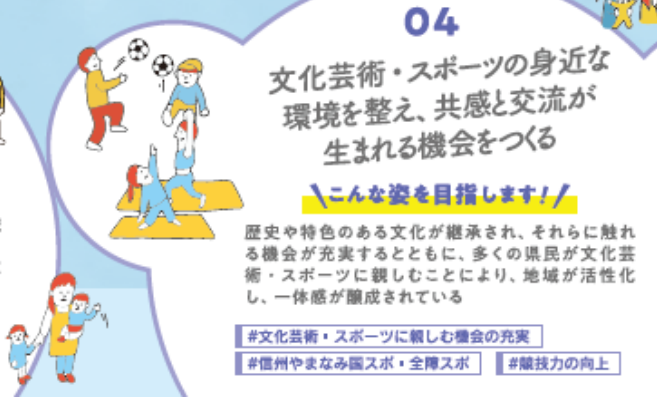
04

文化芸術・スポーツの身近な
環境を整え、共感と交流が
生まれる機会をつくる

「こんな姿を目指します!」

歴史や特色のある文化が継承され、それらに触れ
る機会が充実するとともに、多くの県民が文化芸
術・スポーツに親しむことにより、地域が活性化
し、一体感が醸成されている

- #文化芸術・スポーツに親しむ機会の充実
- #信州やまなみ国スポ・全県スポ
- #競技力の向上



02

一人の子どもも
取り残されない
「多様性を包み込む」
学びの環境をつくる

「こんな姿を目指します!」

一人ひとりが尊重され、安全安心な学びの環境の
中で、多様な特性を持った子どもたちが互いを認め
合い、持てる力や可能性を最大限発揮している

- #子どもの権利・安全の保障
- #一人ひとりの尊重
- #多様な学びの場・機会の充実
- #民間との連携
- #インクルーシブな教育の一層の推進
- #一人ひとりの特性に応じた学びの追求
- #困難や悩みを抱える子どもへの支援



現状の教員配置におけるイメージ（例：小・中学校）

✓ 基本的な学校運営に必要な人員と欠員等の対策

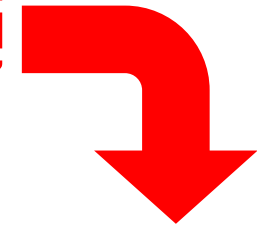
✓ 個別事情に応じた支援や学びの機会の提供

（通級指導教室、外国籍生徒児童支援、発達障がい・重度障がい・不応適支援等）

✓ きめ細やかで豊かな教育の提供

（学習習慣形成、少人数学習集団、不登校児童生徒支援、小規模校の豊かな学び推進等）

✓ その他（指導主事、研修加配等）



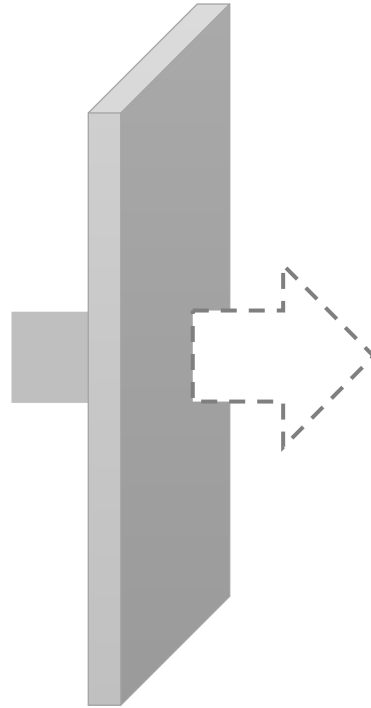
一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境を目指すための措置

課題や困難が生じたときに対症療法的に配置することが多い

多様性を包み込む学びの環境をつくるための1つの考え方

**“分離する”教育
(違いに配慮)**

**対症療法的な
教員配置**



**“共に学ぶ”教育
(違いは力)**

**根本解決のための
教員配置**

【学校】そろえる教育の転換
【行政】平準的な施策の転換

そのために取り組んでいること

ウェルビーイング実践校TOCO-TON

すべての子どもが、「好き」や「楽しい」、「なぜ」とことん追求するため、自ら学び方等を選択でき、自己実現できる学校創りに取り組みます。

5市3町4村の市町村教育委員会及び、

小学校	46	校	中学校	23	校	義務教育	1	校
						学校		

で、R7～取組がスタートしたところ

【取り組んでいること】

- ① 学校の仕組み改革
- ② 子ども・保護者・地域等と一緒に学校づくり
- ③ 取組の経過をオープンに

